

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	1	基本事務事業名	戦没者追悼式委託業務		事務事業名	戦没者追悼式委託業務		公的関与	9	シート作成日	令和7年6月16日		
	部局名	健康福祉部			課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	佐藤 愛子			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 1. やさしく健やかな阿波				実施計画				事業の開始・終了					
		基本計画(施策)				<input type="radio"/> 1 該当				令和	年	~	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等								
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	日清・日露・第一次・第二次世界大戦戦没者遺族の方が対象です。												
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	先の大戦において亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念するために追悼式を行います。											
	事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① 阿波市遺族会役員会に出席し、追悼式の日程を協議します。市遺族会に委託契約をします。															
② 各地区遺族に案内文書を郵送します。式典業者等を選定します。															
③ 式典前日に会場の準備(市職員及び市社協)を行います。															
④ 式典終了後、変更委託契約書を作成します。															
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標							
	遺族、来賓等の出席者数		人	目標	300	300	300								
				実績	151	126									
					目標										
					実績										
					目標										
				実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉課	目	1	社会福祉総務費	
	直接事業費			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源	771	千円	622	千円	1,300	千円							
	計(A)	771	千円	622	千円	1,300	千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300	人	1,818	千円	0.300	人	1,786	千円	0.300	人	1,847	千円	
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0	千円	人	0	千円	人	0	千円					
全体事業費(A+B)		2,589		千円	2,408		千円	3,147		千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	戦没者追悼式は、遺族が戦没者を偲び、平和を祈念する式典であるため、必要性は高いです。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	次世代への平和の継承のため、平成23年度から開催地区の中学生在が出席し、平和への誓いを読み上げています。遺族の高齢化が進み、出席者が年々減少しています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	市遺族会より式典案内の通知方法について、個別郵送の希望があり、令和5年度から個別案内に変更しました。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	令和5年度からは記念品配布の中止や出席者の転倒防止のため、式典会場のアエルワホール <small>アエルワホール</small> の座席をフラットにするなど、随時式典内容の見直しを行っております。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	遺族の高齢化により遺族会を解散した地区もあります。また宛先不明者も増えつつあり出席者は年々減少傾向であるため、将来的には会場等の見直しが必要といえます。令和5年度からは式典会場の座席をフラットにするなど、出席者の転倒防止に配慮した会場設営に努めており、今後も随時見直しを行い開催します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	式典の案内通知方法を個別郵便で統一しており、宛先不明等の名簿の整理を行います。					遺族の高齢化により出席者は毎年減少していますが、戦没者を追悼するというコンセプトをもとに、追悼式の開催方法を検討して実施いたします。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	—	2	基本事務事業名	社会福祉協議会育成事業	事務事業名	社会福祉協議会育成事業	公的関与	9	シート作成日	令和7年6月19日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	田丸宏江				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5)地域福祉の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)地域福祉を支える多様な担い手の育成				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市社会福祉協議会											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	地域福祉の担い手である社会福祉協議会の運営の安定化を図り、もって地域福祉の推進を図ります。										
				今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 社会福祉協議会の基盤となる職員人件費等の運営に係る支援を行います。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標					
						目標									
						実績									
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
	直接事業費			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		86,000 千円	86,000 千円	86,000 千円									
		計(A)		86,000 千円	86,000 千円	86,000 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.004 人	24 千円	0.005 人	30 千円	0.005 人	31 千円						
		会計年度任用職員職種													
		会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
	全体事業費(A+B)		86,024 千円		86,030 千円		86,031 千円								

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	地域福祉の増進に寄与する組織として、地域に密着し住民満足度の高いサービス提供に取り組むため、市が活動を支援する必要性は高いと考えられます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	切れ目なく継続した支援を実施することにより、地域福祉の向上が期待できると考えられます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	地域の多様な福祉ニーズに応えるため、地域の高齢者や障がい者等に対する事業や、地域と連携した様々な活動の推進が図られています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。		<input type="radio"/> あまり上がっていない	<input type="radio"/> あまり上がっていない								
3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している	<input type="radio"/> 概ね達成している								
4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。		<input type="radio"/> 十分達成している	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	地域福祉の増進のため、多様な事業や活動を実施する法人として効率的な運営に努めていますが、今後も継続的な見直しが必要であると考えられます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	市が社会福祉協議会の運営を継続的に支援することにより、多様化・複雑化する福祉ニーズに応えるための様々な事業・活動が推進されることで、地域福祉の向上が期待される必要性の高い事業です。安定した法人運営による地域福祉の強化を図るため、今後も継続的な手段方法等の見直しが必要であると考えられます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	引き続き、地域福祉の担い手である社会福祉協議会を育成支援することを通じ、地域福祉の安定化と成果向上を図ります。					事業の効率化、事業運営及び財政の健全化を図るとともに地域福祉向上のため自主事業等の検討が必要です。行政の実施事業について、社会福祉協議会が蓄積しているノウハウや人的資源を積極的に活用することが可能な事業については、委託を検討し進めます。				
	委員会指摘事項										

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	—	3	基本事務事業名	ボランティア連絡協議会支援事業	事務事業名	ボランティア連絡協議会支援事業	公的関与	2	シート作成日	令和7年6月16日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	井形 凌				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5)地域福祉の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)地域福祉を支える多様な担い手の育成				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市ボランティア連絡協議会											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	住民満足度の高いサービスを提供するため、ボランティア団体等の福祉活動を育成、支援していきます。										
				今年度	住民満足度の高いサービスを提供するため、ボランティア団体等の福祉活動を育成、支援していきます。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① ボランティア連絡協議会への活動補助金の交付を行います。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標					
	会員数				人	目標									
						実績	346	318							
						目標									
						実績									
						目標									
実績															
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		1,330 千円		1,330 千円		1,330 千円							
		計(A)		1,330 千円		1,330 千円		1,330 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	25 千円							
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)			1,354 千円		1,354 千円		1,355 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価			
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	○ 少ない	● 大きい	様々な災害等が発生しているなかボランティアの育成についてはますます重要度を増しています。行政が支援することで、さらに活動の幅が広がると思われます。	○ 少ない	● 大きい	○ ない	● ある	○ ある	● ない
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	様々な災害等が発生しているなかボランティアの育成についてはますます重要度を増しています。行政が支援することで、さらに活動の幅が広がると思われます。	○ 少ない	● 大きい			○ 少ない	● 大きい				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある								
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない								
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない								
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	社会福祉協議会と連携し、地域に密着した活動の充実がさらに必要であり、行政が継続して支援することで事業の成果が期待できます。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる					
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる								
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない								
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる								
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	地域福祉の充実を図るうえで、十分目標を達成していますが、コロナ禍以降、参加者が減少しております。	○ 目標に比べて劣っている										
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない		○ あまり上がっていない										
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 概ね達成している		○ 概ね達成している										
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	● 十分達成している		● 十分達成している										
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	ボランティア連絡協議会の特色を生かし、行政が支援することでさらに効率性を高めていきます。	○ 高い	● 適当		○ 高い	● 適当					
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		○ できる	● できない								
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない								
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない								
ACTION	評価点	一次評価					二次評価								
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
	今後の方向性	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等					
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止	○ 縮小		○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止							
	当面の課題	コロナ禍以降、参加者が減少していますが、これまで行ってきた事業の継続と、新たな会員の加入促進を図り、できるだけ多くの会員に参加してもらえるような工夫が必要です。					必要に応じて、活動状況により補助金の見直し等を検討します。								
	改革案と実行計画	新たな会員の加入促進によりボランティアの育成を図り、これまで行ってきた事業の継続と、多くの会員に参加してもらえるよう支援を行います。													
委員会指摘事項															

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	—	4	基本事務事業名	民生児童委員協議会運営事務	事務事業名	民生児童委員協議会運営事務	公的関与	5	シート作成日	令和7年6月19日																																																																																																																							
	部局名	健康福祉部			課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	田丸宏江																																																																																																																							
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託																																																																																																																								
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等																																																																																																																								
	総合計画	基本構想(政策)				1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了																																																																																																																									
		基本計画(施策)				(5)地域福祉の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし																																																																																																																				
		主要施策				(3)地域で支え合うネットワークづくり		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等																																																																																																																									
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		民生委員児童委員																																																																																																																															
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	民生委員児童委員の活動を援助することにより、充実した研修を通し、地域に密着した存在として住民の生活状況の把握、的確な相談・援助活動を推進し、地域福祉の向上を図ります。																																																																																																																															
			今年度	民生委員児童委員の活動を支援するための全員研修会を実施し、災害が起きたときの委員の活動方法や地域の住民の相談支援活動を推進します。																																																																																																																															
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																																																																																																																																		
	① 民生委員事務局として、委嘱・解嘱・改選関係、民生委員活動の援助並びに活動費補助金事務、協議会諸事業の運営、県をはじめ、関係機関との連絡調整全般を行います。																																																																																																																																		
	② 年1回の総会並びに全員研修会、役員会、各種研修会などを適宜行います。																																																																																																																																		
	③ 福祉関係等の調査や、各種福祉施策への協力を行います。																																																																																																																																		
	④ 社会福祉協議会が主催するいきいきサロン活動・ふれあいの集い・宅配サービス等様々な活動の援助、また特別養護老人ホーム、障がい者施設のイベントの手伝い・慰問を行います。																																																																																																																																		
	⑤ 学校の下校時間に合わせ、地域の安全を守る青色防犯パトロール活動を行います。																																																																																																																																		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度		最終目標																																																																																																																							
	民生委員児童委員・主任児童委員の数				人	目標	108		108		108																																																																																																																								
						実績	108		108																																																																																																																										
	相談支援件数				件	目標	4500		4500		4500																																																																																																																								
						実績	1886		1699																																																																																																																										
						目標																																																																																																																													
						実績																																																																																																																													
	<table border="1"> <tr> <td>予算費目</td> <td>会 計</td> <td colspan="3">一般会計</td> <td>款</td> <td>3</td> <td>民生費</td> <td>項</td> <td>1</td> <td>社会福祉費</td> <td>目</td> <td>1</td> <td>社会福祉総務費</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">直接事業費</td> <td colspan="2"></td> <td>令和 5 年度決算</td> <td>令和 6 年度決算</td> <td colspan="2">令和 7 年度予算</td> <td colspan="6">備考</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td colspan="2">千円</td> <td colspan="6" rowspan="7">※R7一斉改選のため推薦会委員報酬等あり</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> <td>8,159 千円</td> <td>8,168 千円</td> <td colspan="2">8,167 千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td>2,449 千円</td> <td>2,508 千円</td> <td colspan="2">2,623 千円</td> </tr> <tr> <td>計(A)</td> <td></td> <td>10,608 千円</td> <td>10,676 千円</td> <td colspan="2">10,790 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人件費(B)</td> <td>正職員工数・経費</td> <td>0.333 人</td> <td>2,018 千円</td> <td>0.333 人</td> <td>1,982 千円</td> <td>0.333 人</td> <td>2,050 千円</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員職種</td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員工数・経費</td> <td>人</td> <td>0 千円</td> <td>人</td> <td>0 千円</td> <td>人</td> <td>0 千円</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">全体事業費(A+B)</td> <td></td> <td>12,626 千円</td> <td>12,658 千円</td> <td colspan="2">12,840 千円</td> <td colspan="6"></td> </tr> </table>													予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費	直接事業費			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算		備考						国庫支出金		千円	千円	千円		※R7一斉改選のため推薦会委員報酬等あり						県支出金		8,159 千円	8,168 千円	8,167 千円		地方債		千円	千円	千円		その他特定財源		千円	千円	千円		一般財源		2,449 千円	2,508 千円	2,623 千円		計(A)		10,608 千円	10,676 千円	10,790 千円		人件費(B)	正職員工数・経費	0.333 人	2,018 千円	0.333 人	1,982 千円	0.333 人	2,050 千円						会計年度任用職員職種												会計年度任用職員工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						全体事業費(A+B)			12,626 千円	12,658 千円	12,840 千円						
予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費																																																																																																																						
直接事業費			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算		備考																																																																																																																												
	国庫支出金		千円	千円	千円		※R7一斉改選のため推薦会委員報酬等あり																																																																																																																												
	県支出金		8,159 千円	8,168 千円	8,167 千円																																																																																																																														
	地方債		千円	千円	千円																																																																																																																														
	その他特定財源		千円	千円	千円																																																																																																																														
	一般財源		2,449 千円	2,508 千円	2,623 千円																																																																																																																														
	計(A)		10,608 千円	10,676 千円	10,790 千円																																																																																																																														
人件費(B)	正職員工数・経費	0.333 人	2,018 千円	0.333 人	1,982 千円	0.333 人							2,050 千円																																																																																																																						
	会計年度任用職員職種																																																																																																																																		
	会計年度任用職員工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円																																																																																																																												
全体事業費(A+B)			12,626 千円	12,658 千円	12,840 千円																																																																																																																														

PLAN

DO

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	○ 少ない	● 大きい	民生委員児童委員は地域福祉活動の推進を図り、市と社会福祉協議会とが連携して活動を行っており、委員個々の支援のみでなく、単位民児協組織として関係団体との連携や、地域福祉ネットワークによる対応も必要になり、行政として関与すべき事業で、活動を支援することは、重要な役割であり、市民福祉の向上に不可欠です。	○ 少ない	● 大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ ない	● ある	民生委員児童委員協議会への活動補助や、各種研修会へ参加するなど、委員の知識、技術の向上に努め、地域住民の生活上の様々な問題に適切な対応を図ろうとしています。	○ 少ない	● 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ある	● ない		○ ない	● ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ いる	● いない		○ ある	● ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いえない	● いえる		○ いない	● いえる						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	地域福祉の向上のために、社会情勢の変化に伴い、複雑・多様化する福祉課題が増大するなか新たな支援を必要とする人々への対応や見守り活動に取り組んでいくことが求められています。国の基準に基づき民生委員を配置されており、きめ細やかな事業活動を展開していきます。	○ いえない	● いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ する	● しない		○ いえない	● いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ できない	● できる		○ する	● しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ 目標に比べて劣っている	● 十分達成している		○ できない	● できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	● 十分達成している	民生委員児童委員協議会への活動補助や、各種研修会へ参加するなど、委員の知識、技術の向上に努め、地域住民の生活上の様々な問題に適切な対応を図ろうとしています。	○ 目標に比べて劣っている	● 十分達成している						
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ 概ね達成している	○ あまり上がっていない		○ 概ね達成している							
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 十分達成している	○ 概ね達成している		○ 十分達成している							
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 高い	● 適当		○ 概ね達成している	● 十分達成している						
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	地域福祉の向上のために、社会情勢の変化に伴い、複雑・多様化する福祉課題が増大するなか新たな支援を必要とする人々への対応や見守り活動に取り組んでいくことが求められています。国の基準に基づき民生委員を配置されており、きめ細やかな事業活動を展開していきます。	○ 高い	● 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		○ できる	● できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない						
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等				
	当面の課題	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
		民生委員児童委員は、地域住民の福祉施策に関する相談、支援の強化等活動を行っています。住民からの相談を受けるため、関係機関へつなぐための各種福祉制度の知識が必要です。独居老人等を対象とした日頃から要援護者見守り支援の継続的活動が必要となります。また、民生委員児童委員、主任児童委員のなり手不足が全国的にいわれていますが、地区民児協と共に手確保して					地域福祉向上のための更なる連携や協力、支援を行っていきます。						
改革案と実行計画	市・地区民生委員児童委員連絡協議会は、それぞれ年間計画を立て事業を実施しています。市事務局は、補助金とその活動に更に有効に活用されるよう助言指導をしていきます。地域福祉活動の先導的役割を担っている活動に対して、地域福祉の向上を図るため、協力・支援を行います。												
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	—	5	基本事務事業名	婦人団体連合会育成事業	事務事業名	婦人団体連合会育成事業	公的関与	2	シート作成日	令和7年6月16日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	近藤 美沙				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5)地域福祉の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~		令和 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(2)地域福祉を支える多様な担い手の育成				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市婦人団体連合会											
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	阿波市内の婦人会の相互の連絡を密にし、社会福祉及び地域文化の発展に寄与している市婦人団体連合会への育成・支援を行うことを目的としています。											
			今年度												
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 阿波市内の婦人会の相互の連絡を密にし、社会福祉及び地域文化の発展に寄与している市婦人団体連合会への育成・支援を行うことを目的としています。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標					
	会員数				人	目標									
						実績	240	240							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	1,650 千円		1,650 千円		1,650 千円								
		計(A)	1,650 千円		1,650 千円		1,650 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.010 人	61 千円	0.010 人	60 千円	0.010 人	62 千円							
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		1,711 千円		1,710 千円		1,712 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	婦人団体の地域での活動は、行政が支援する団体として必要です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	婦人団体の地域での活動は、行政が支援する団体として必要です。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	地域福祉、人権教育、日赤奉仕団活動等地域婦人会団体として期待され、行政が育成を支援することで十分目標を達成しています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	活動としてはマンネリ化していますが、一定の効率性はあります。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	現状維持で事業を実施しています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	現状維持で事業を実施しています。					活動状況により、必要に応じ補助金の見直し等を検討して継続します。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	—	6	基本事務事業名	心身障害児(者)在宅介護等支援事業	事務事業名	心身障害児(者)在宅介護等支援事業	公的関与	5	シート作成日	令和7年6月16日	
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	篠原 真菜		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(4)障がい者支援の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和 17 年 ~		令和 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(1)障がい者サービス提供体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市在住の在宅の心身障害児(者)及びその家族									
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	在宅の心身障害児(者)の介護等を、あらかじめ阿波市において登録されている介護者(登録介護者)に一時的に委託することにより、本人及び家族に生活支援を行います。									
			今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 登録利用者宅または登録介護者宅、通院治療先、行事への参加等において、登録介護者が介護サービスを行います。												
	② 登録利用者へ送迎サービス(送迎先において引き続き介護サービスを行う場合を除く)を提供します。												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標			
			指標になじめないため、設定できません。			目標							
						実績							
						目標							
						実績							
						目標							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障害者福祉費		
	直接事業費			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考						
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	38 千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		5 千円	5 千円	59 千円							
		計(A)		5 千円	5 千円	97 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.018 人	109 千円	0.018 人	107 千円	0.018 人	111 千円				
		会計年度任用職員職種											
		会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円				
	全体事業費(A+B)		114 千円		112 千円		208 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	心身障害児(者)及びその家族が安心して地域生活を継続することができるよう行政が支援を行う必要性は高いです。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	総合支援法に規定する住宅支援事業のサービスは有効性の高いものです。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	利用がある年とない年があり、利用にばらつきがあります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	身心障害児(者)とその家族が安心して地域生活を送るための事業として、コストに比べ効率は高いです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	さらに利用者を増加させ、心身障害児(者)及びその家族が安心して地域生活を送ることができるように支援します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	利用の増加を図るため、周知徹底に努めます。					事業の周知を図り、必要な支援の充実に努めます						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	基本事務事業名	市身体障害者会育成事業	事務事業名	市身体障害者会育成事業	公的関与	9	シート作成日	令和7年6月17日				
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	坂東 裕子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(4)障がい者支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
	主要施策		(2)啓発・交流活動等の推進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	身体障がい者											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	団体の諸事業が安定かつ継続的に実施できるよう支援し、身体障がい者の生活向上を図ります。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 障がい者相談事業														
② 各種スポーツ大会・スポーツ講習会・健康セミナーの開催														
③ ボランティア活動														
④ 障がい者会研修会の開催														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標						
	身体障がい者会会員数		人	目標										
				実績		104	97							
	目標													
	実績													
	目標													
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障害者福祉費				
	直接事業費		令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	652	千円	652	千円	652	千円						
		計(A)	652	千円	652	千円	652	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004	人	24	千円	0.004	人	24	千円	0.004	人	25	千円
		会計年度任用職員職種												
		会計年度任用職員工数・経費		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円
	全体事業費(A+B)			676	千円	676	千円		677	千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価					
							少ない	大きい				少ない	大きい				
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	障がいのある方の福祉の増進を図るため、市としても関係団体の育成が必要です。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	事業内容の大半は、スポーツ大会の開催及び参加、研修会では「防災」「リハビリ」等を学び、健康増進に貢献しています。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	障がい者の自立と社会参加促進に向けて取り組んでおり、概ね達成しています。			<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない				<input type="radio"/>	あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している				<input type="radio"/>	概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	十分達成している				<input checked="" type="radio"/>	十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	障がいのある方の幅広い活動につながる事業であり、継続して実施が必要です。			<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価										
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価						
	今後の方向性	4	4	3	4	A	4	4	4	4	A						
		○ 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等							
	当面の課題	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止								
		新規加入する会員の減少及び既存会員の高齢化により現状維持できなくなる前に、会員数増加に努める。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点										
改革案と実行計画	事務局を担う社会福祉協議会と連携し、障がい者の健康増進・社会参加促進を図ります。					団体の育成を図るとともに、各種事業を継続的、効果的に実施し、障がい者の社会参加等福祉の増進を進めます。											
委員会指摘事項																	

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	8	基本事務事業名	市手をつなぐ育成会育成事業	事務事業名	市手をつなぐ育成会育成事業	公的関与	9	シート作成日	令和7年6月17日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	坂東 裕子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(4)障がい者支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
	主要施策		(2)啓発・交流活動等の推進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	知的障がい者のある人とその家族、および活動に賛同する人											
		目的(どういふ状態にしたいのか)	最終的	団体の諸事業が安定かつ継続的に実施できるよう支援し、知的障がいのある人とその家族の生活向上を図ります。										
			今年度	団体の諸事業が安定かつ継続的に実施できるよう支援し、知的障がいのある人とその家族の生活向上を図ります。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 交流会及び相談会													
	② 福祉情報提供および研修会の実績													
	③ 関係機関との連携、市民への啓発													
	④ 社会参加・余暇活動の支援													
	⑤ 身体障がい者(児)在宅看護等													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標						
	手をつなぐ育成会育成事業		人	目標										
				実績		71	74							
					目標									
					実績									
					目標									
				実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	2	障害者福祉費	
	直接事業費		令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	224	千円	224	千円	224	千円						
	計(A)	224	千円	224	千円	224	千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004	人	24	千円	0.004	人	24	千円	0.004	人	25	千円
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費			人	0	千円	人	0	千円	人	0	千円			
全体事業費(A+B)			248	千円	248	千円	249	千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	総合	○ 少ない	● 大きい	知的障がい者の保護者等により構成される組織であり、その活動は知的障がい者福祉増進に大きく寄与しています。	○ 少ない	● 大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ ない	● ある	○ ある	● ない	○ いる	● いない		○ 少ない	● 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある	○ ある	● ない	○ いる	● いない		○ 少ない	● 大きい		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない	○ ある	● ない	○ いる	● いない		○ ない	● ある		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ ある	● ない	○ いる	● いない	○ いる	● いない		○ ある	● ない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	○ する	● しない	○ できない	● できる	障がいのある子どもを持つ保護者が連携し、知的障がい者福祉の増進を図っている団体を育成支援することは有効です。	○ いえない	● いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる	○ する	● しない	○ できない	● できる		○ いえない	● いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない	○ できる	● できない	○ できる	● できない		○ する	● しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる	○ できる	● できない	○ できる	● できない		○ できない	● できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	○ 概ね達成している	● 十分達成している	活動を通して有効な情報を得ることができるとともに、障がいのある子どもをもつ保護者間のつながりができています。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	○ 概ね達成している	● 十分達成している		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	○ 概ね達成している	● 十分達成している		○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	○ 概ね達成している	● 十分達成している		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	○ 概ね達成している	● 十分達成している		○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	○ 概ね達成している	● 十分達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	○ 概ね達成している	● 十分達成している		○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	○ 概ね達成している	● 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	○ できる	● できない	知的障がい者とその家族の社会参加、障がい福祉充実のための様々な活動を行っている団体として、効率的な運営がされています。	○ 高い	● 適当	○ できる	● できない		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ 高い	● 適当	○ できる	● できない		○ 高い	● 適当	○ できる	● できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ できる	● できない	○ ある	● ない		○ できる	● できない	○ ある	● ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ できる	● できない	○ ある	● ない		○ できる	● できない	○ ある	● ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等			
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止				
当面の課題	知的障がいのある子どもを持つ保護者が連携し、多様な活動を行うことにより、知的障がい者の福祉の増進や社会参加に貢献していますが、会員数は伸びていないです。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	定着している既存事業の継続に加え、事務局である社会福祉協議会と連携し、会員の新規加入を増進します。					団体の活動を支援し、福祉の増進を図る観点から、新たな事業展開などを検討します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	—	9	基本事務事業名	心身障害者扶養共済掛金助成事業	事務事業名	心身障害者扶養共済掛金助成事業	公的関与	9	シート作成日	令和7年6月18日	
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	藤野 円		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(4)障がい者支援の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和 18 年 ~		令和 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(3)生活支援の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		徳島県心身障害者扶養共済制度に加入する市内在住の心身障害者の保護者									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	心身障害者扶養共済に加入する保護者の経済的負担を軽減し、心身障害者及び保護者の安定した生活と福祉の向上を図ります。								
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 徳島県心身扶養共済制度における年間掛金の2分の1を加入者(心身障害者の保護者)から申請により助成します。(当該年度全額納付していることが前提)													
②													
③													
④													
⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標			
			指標になじめないため、設定できません。			目標							
						実績							
						目標							
						実績							
						目標							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障害者福祉費		
	直接事業費			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算		備考					
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		0 千円	千円	68 千円							
	計(A)		0 千円	0 千円	68 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.290 人	1,757 千円	0.290 人	1,726 千円	0.290 人	1,785 千円				
		会計年度任用職員職種											
		会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円				
	全体事業費(A+B)		1,757 千円		1,726 千円		1,853 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	5.	○ 少ない	● 大きい	掛け金の一部を助成することで心身障害者扶養共済に加入する保護者の経済的負担を軽減し、心身障害者(児)及び保護者の生活の安定と福祉の向上を図ることができるため、市の関与は必要です。	○ 少ない	● 大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ ない	● ある									
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ある	● ない									
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ いる	● いない									
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。											
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる				心身障害者扶養共済に加入している保護者は少ないですが、保護者が亡くなられた後の心身障害者の経済的・生活の安定のため、継続して実施することが有効です。	○ いえない	● いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ する	● しない					○ する	● しない			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ できない	● できる					○ できない	● できる			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。											
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている				本年度は実績がありませんでした。今後も引き続き助成を受けることができる申請者に対し、適正に助成を実施していきます。	○ 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない					○ あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 概ね達成している					○ 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	● 十分達成している					● 十分達成している					
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当			助成対象者数が少なく、加入状況・掛金等を県担当に照会し適正に実施できており、事業に関して見直しの余地はないと考えられます。	○ 高い	● 適当				
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない				○ できる	● できない				
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない				○ ある	● ない				
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない				○ ある	● ない				
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等			
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止				
当面の課題	徳島県心身障害者扶養共済制度条例に基づく掛金の減額対象になっていますが、掛金申請をしていないため、減額されていない掛金に対して助成を実施することとなっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	県より案内通知はありますが、減額申請は任意のため、加入者自身が対象が分からないため届出をしないケースがあります。担当からも制度の周知と届出での案内を実施したり、新規手帳取得時に徳島県心身障害者扶養共済制度の案内を行います。					心身障害者(児)及び保護者が安心して生活が送れるように、制度の周知を図ります。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	—	10	基本事務事業名	老人クラブ連合会活動支援事業	事務事業名	老人クラブ連合会活動支援事業	公的関与	9	シート作成日	令和7年6月16日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	井形 凌			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年
			主要施策		(3)生活支援の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等			
	事業の対象・目的		対象(誰を、何を)		老人クラブ会員									
			目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	老人クラブ連合会の自主的運営を推進していきます。								
					今年度									
事業の活動内容		具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
		① 市老連、各地区、単位老人クラブの活動を支援するため補助金を交付します。												
		② 市老人クラブ連合会単独事業を実施します。(体育大会・各種研修会等)												
		③ 徳島県老人クラブ連合会助成事業を実施し、県老連主催事業へ参加します。												
		④												
		⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)		指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標					
		会員数			目標	2000	2000	2000						
					実績	801	796							
		クラブ数			目標									
					実績	27	28							
					目標									
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3	民生費	項	2	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費	
			令和	5	年度決算	令和	6	年度決算	令和	7	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			2,232 千円			2,381 千円			2,426 千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源			2,377 千円			2,326 千円			2,574 千円			
		計(A)			4,609 千円			4,707 千円			5,000 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.010 人		61 千円	0.010 人		60 千円	0.010 人		62 千円			
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費			人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円				
全体事業費(A+B)				4,670 千円			4,767 千円			5,062 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	老人クラブは、地域を基盤とする高齢者の自主的組織です。高齢者が健康で生きがいを持ち、安心して生活を送るよう閉じこもりや孤立の防止などの重要な役割を担っています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	活動の三本柱である「健康・友愛・奉仕」の理念に基づき活動されています。近年、高齢者の「孤立」が大きな社会問題になっており、老人クラブではひとり暮らし高齢者を支えるため友愛活動に取り組んでいます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	市老連では、単位クラブ会長・女性部長研修会をはじめ、若手委員会研修会、友愛訪問員研修会など様々な研修会を開催し、スキルアップを図っています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	ほとんどの他市町村で、社会福祉協議会が老人クラブ事務局を行っており、阿波市においても、平成27年度より社会福祉協議会が事務局を行っています。なお、地区老・単位クラブについては、今まで同様公民館が行っていま	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	老人クラブ会員のなかでも高齢化が進んでおり、会員数が年々減少傾向にあるため、新規会員加入の促進、老人会育成の支援が必要です。健康寿命を延ばすため活動への参加を呼びかけ、地域とのつながりにより孤立防止を図ることが、重要となっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	引き続き、老人クラブの自主活動を支援していきます。平成27年度より事務局については社会福祉協議会に移行しています。					高齢化社会が進む中、高齢者の方が生きがいを持ち、住み慣れた地域で安全安心に暮らせるためには、老人クラブの存在は大きく、老人クラブの育成、自主事業への更なる協力や支援を継続します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	—	11	基本事務事業名	吉野地域福祉センター管理委託事業	事務事業名	吉野地域福祉センター管理委託事業	公的関与	9	シート作成日	令和7年6月16日	
	部局名	健康福祉部			課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	西村 弘季	
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)			1. やさしく健やかな阿波			実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)			(3)高齢者支援の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和 5 年 ~		令和 10 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし	
			主要施策			(3)生活支援の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		吉野地域福祉センターを利用する住民の方が対象です。									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	福祉サービスの充実を図り、福祉の向上と健康増進のため、安心して施設を利用できるよう福祉サービス等を提供する社会福祉協議会に、施設の維持管理業務を委託します。								
			今年度	福祉サービスの充実を図り、福祉の向上と健康増進のため、安心して施設を利用できるよう福祉サービス等を提供する社会福祉協議会に、施設の維持管理業務を委託します。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 吉野地域福祉センターの維持管理のため、社会福祉協議会に管理業務を委託しています。												
	② 施設の修繕が必要なときは、協議して修繕しています。												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標			
	施設の利用人数		総稼働日から算出した延べ人数			目標							
						実績	2574	2820					
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	2 老人福祉費	目	1 老人福祉総務費		
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		3,720 千円	3,720 千円	3,720 千円							
		計(A)		3,720 千円	3,720 千円	3,720 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	24 千円	0.008 人	49 千円					
		会計年度任用職員職種											
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)			3,744 千円	3,744 千円	3,769 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	総合	○ 少ない	● 大きい				○ 少ない	● 大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ ない	● ある	住民満足度から考えて、サービスを提供している事業所が、施設管理を行うことは、必要性が高いと思われます。	○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ある	● ない		○ ない	● ある		○ ない	● ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ いる	● いない		○ ある	● ない		○ ある	● ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いえない	● 見える		○ いない	● 見える		○ いる	● いない			
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ する	● しない	社会福祉協議会に管理業務を委託することで、地域福祉の向上が図られることは、適切と思われます。	○ いえない	● 見える		○ いえない	● 見える			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ できない	● できる		○ いえない	● 見える		○ する	● しない			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ できない	● できる		○ する	● しない		○ できない	● できる			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している		○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している		○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している			
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 概ね達成している	● 十分達成している	社会福祉協議会が、事業を継続することで、目標を十分達成すると思われます。利用者数については、コロナ禍以降、徐々に回復しつつあります。	○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している		○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している			
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ 十分達成している	● 概ね達成している		○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している		○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している			
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 十分達成している	● 概ね達成している		○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している		○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している			
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している	● 概ね達成している		○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している		○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している			
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	当施設で高齢者・障がい者・地域住民に対し福祉サービスを提供している社会福祉協議会に、管理業務を委託することは効率性が高いと思われます。施設の老朽化に伴う維持管理費の増加が見込まれます。	○ 高い	● 適当		○ 高い	● 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		○ できる	● できない		○ できる	● できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない		○ ある	● ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない		○ ある	● ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等			
	当面の課題	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止				
吉野地域福センターは、施設・設備等に老朽化が進んでいるため、今後維持管理経費の増加が見込まれます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	計画的に施設の改善を図り、安心してサービス提供が実施できるよう、現状維持で事業を行います。					施設の現状から管理体制を見ながら、管理の適正化、管理料の見直しなどを図ります。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	—	12	基本事務事業名	金婚・ダイヤモンド婚祝事業	事務事業名	金婚・ダイヤモンド婚祝事業	公的関与	9	シート作成日	令和7年6月16日	
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	近藤 美沙		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~	令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策		(2)高齢者サービス提供体制の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	金婚・ダイヤモンド婚を迎えられたご夫婦										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	金婚・ダイヤモンド婚を迎えられたご夫婦を招待し、長年の結婚生活と長寿を祝福します。									
	事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 申請のあった金婚・ダイヤモンド婚の該当者を招待し祝詞及び記念品を送りお祝いします。													
② 阿波市社会福祉協議会へ事業の委託をしています。													
③													
④													
⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標			
	金婚				組	目標							
						実績	71	75					
	ダイヤモンド婚				組	目標							
						実績	21	31					
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	2 老人福祉費	目	1 老人福祉総務費		
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円	千円							
		県支出金	千円		千円	千円							
		地方債	千円		千円	千円							
		その他特定財源	千円		千円	千円							
		一般財源	1,134 千円		1,293 千円	1,537 千円							
		計(A)	1,134 千円		1,293 千円	1,537 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.010 人	61 千円	0.010 人	60 千円	0.010 人	62 千円					
		会計年度任用職員職種											
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		1,195 千円		1,353 千円	1,599 千円								

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	社会福祉協議会主催の福祉大会において、長年の結婚生活の労をねぎらい、住民に顕彰していく機会を設ける事業として継続していく必要性は高いといえます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	高齢者の生きがいを高める事業であり、健康増進・社会福祉の向上に繋がる事業であるといえます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	社会福祉協議会主催の市社会福祉大会において、申請のあった該当者を招待し、祝詞と記念品を送り祝福し、長年の労をねぎらいます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。		<input type="radio"/> あまり上がっていない	<input type="radio"/> あまり上がっていない								
3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。		<input type="radio"/> 概ね達成している	<input type="radio"/> 概ね達成している								
4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	高齢者の増加に伴い、諸経費の増加が見込まれることから、実施内容等の見直しの余地があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	社会福祉協議会主催の福祉大会において、長年の結婚生活の労をねぎらい、住民に顕彰していく機会を設ける事業として継続していく必要性は高いと思いますが、今後高齢者増加が見込まれ経費の増加も考えられるため、事業の継続・内容等について検討が必要と思われる。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	事業内容等の検討が必要と思われる。これまでの実施内容で継続できるところは現状維持し実施していきますが、委託先と事務事業についての確認や調整が必要です。					継続実施しながら、事業内容の検討をしていきます。				
	委員会指摘事項										

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	—	13	基本事務事業名	高齢者共同生活施設管理委託事務	事務事業名	高齢者共同生活施設管理委託事務	公的関与	5	シート作成日	令和7年6月16日		
	部局名	健康福祉部			課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	西村 弘季		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)			1. やさしく健やかな阿波			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)			(3)高齢者支援の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和 3 年 ~		令和 8 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし		
	主要施策		(2)高齢者サービス提供体制の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	おおむね65歳以上の自立者で、独居世帯又はその同居者が配偶者若しくは高齢者であり、年間の所得が世帯で130万円以下の者											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	管理委託から完全民営化による運営への移行を目的とします。さらに恒常的に満床を目指し、入居者の安定的な生活が営まれることを目的とします。										
			今年度	恒常的に満床を目指し、入居者の安定的な生活が営まれることを目的とします。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 社会福祉法人 蓬萊会へ指定管理料を出し、管理運営を任せています。													
	② 入居者の公募の実施。具体的には、①阿波市公告式条例に定める掲示場に公告②市の広報紙③市のCATVのいずれか2以上による公募。													
	③ 入居者の入居判定。													
	④ 公開抽選を含めた入居者の選考等。含めた入居者の選考等。													
	⑤ 敷金の納付書発行。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標				
	入居状況	全12室		室	目標		12	12	12					
					実績		11	12						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	2	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源	1,820 千円		1,820 千円		1,820 千円		1,820 千円					
	計(A)	1,820 千円		1,820 千円		1,820 千円		1,820 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	24 千円	0.008 人	49 千円						
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		1,844 千円		1,844 千円		1,869 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							○ 少ない	● 大きい				○ 少ない	● 大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					○ 少ない	● 大きい	入居希望の相談が多く必要性は高いようですが、要件等が満たされず入居できない場合があります。入居要件等の検討が必要です。			○ 少ない	● 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					○ ない	● ある				○ ない	● ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					○ ある	● ない				○ ある	● ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					○ いる	● いない				○ いる	● いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					○ いえない	● いえる	市内に高齢者専用の住居が他に存在しないため、この施設の有効性は高いです。			○ いえない	● いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					○ いえない	● いえる				○ いえない	● いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					○ する	● しない				○ する	● しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					○ できない	● できる				○ できない	● できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					○ 目標に比べて劣っている	空き室がある場合は、広報等で入居者を募集しています。			○ 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					○ あまり上がっていない				○ あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					○ 概ね達成している				○ 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					● 十分達成している				● 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					○ 高い	● 適当	空き室がある場合は、広報等で入居者を募集しています。			○ 高い	● 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					○ できる	● できない				○ できる	● できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					○ ある	● ない				○ ある	● ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					○ ある	● ない				○ ある	● ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等			
	当面の課題	市場高齢者共同生活施設は、施設・設備等に老朽化が進んでいるため、今後維持管理経費の増加が見込まれます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	計画的に施設の改善を図り、安心して入居者が生活できるよう、現状維持で事業を行います。					現状の管理体制の状況と入居者の状況を見ながら、現状維持で継続します。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	一	14	基本事務事業名	市場老人福祉センター管理委託業務	事務事業名	市場老人福祉センター管理委託業務	公的関与	9	シート作成日	令和7年6月16日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	西村 弘季			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和 5 年 ~	令和 10 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
	主要施策		(2)高齢者サービス提供体制の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市場老人福祉センターを利用する高齢者											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	健康の増進、教養の向上等、老人福祉の発展に寄与するため、福祉サービス等を提供する社会福祉協議会に施設の維持管理業務を委託します。										
			今年度	健康の増進、教養の向上等、老人福祉の発展に寄与するため、福祉サービス等を提供する社会福祉協議会に施設の維持管理業務を委託します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 市場老人福祉センターの維持管理のため、社会福祉協議会に管理業務を委託しています。													
	② 施設の修繕及び備品が必要なときは、協議して修繕、購入しています。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標						
	施設の利用人数	総稼働日から算出した延べ人数	人	目標										
				実績		4621	4625							
					目標									
					実績									
					目標									
				実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3 民生費	項	2 老人福祉費	目	1 老人福祉総務費				
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	5,050	千円	5,050	千円	5,050	千円						
		計(A)	5,050	千円	5,050	千円	5,050	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004	人	24	千円	0.004	人	24	千円	0.008	人	49	千円
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費			人	0	千円	人	0	千円	人	0	千円			
全体事業費(A+B)			5,074	千円	5,074	千円	5,099	千円						

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	高齢化が進み、老人の各種相談の場所や生きがいを高めたり知識を提供する等の場所として必要性が高いです。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	高齢化が進み、ますますこの事業の有効性が高まるといえます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	感染症予防対策に配慮をしながら利用者数も少しずつ回復しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。		<input type="radio"/> あまり上がっていない	<input type="radio"/> あまり上がっていない								
3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している								
4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。		<input type="radio"/> 十分達成している	<input type="radio"/> 十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	指定管理事業のため、指定管理料が適切かどうかの見直しが必要です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	3	3	A	4	4	3	3	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	指定管理のより適正な体制を維持できるように事業の充実を図っていくとともに、指定管理料の見直しも考えていく必要があります。施設の老朽化が進んでいるため、修繕箇所が増えています。施設を安全に使用できるよう優先順位を決め、修繕していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	物価と電気代等の価格高騰により、施設の指定管理料と共に見直しを行っていますが、今後の状況を見ながら管理料の適正化を検討していく必要があります。					現状の管理体制を見ながら、管理適正化、管理料の見直し等を検討します。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	—	15	基本事務事業名	長寿祝金支給事業	事務事業名	長寿祝金支給事業	公的関与	3	シート作成日	令和7年6月16日	
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	近藤 美沙		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~	令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策		(4)安心な生活の確保		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	・各年度の9月1日時点において、阿波市に1年以上在住している77歳、88歳、99歳、100歳以上の高齢者 ・100歳の誕生日を迎えられた方										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	高齢者に対し長寿祝金を支給することにより、その長寿を祝福するとともに敬老思考の高揚を図り、もって高齢者福祉の増進に寄与しています。									
	事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 77歳の方に、5,000円を支給します。													
② 88歳の方に、10,000円を支給します。													
③ 99歳の方に、30,000円を支給します。													
④ 100歳以上の方に、50,000円を支給します。													
⑤ 100歳に達した方について、その年に限り、上記④とは別に100,000円を支給します。													
	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標				
	対象者(77歳以上)				人	目標							
						実績	595	974					
	対象者(100歳到達者)				人	目標							
						実績	15	16					
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3 民生費	項	2 老人福祉費	目	1 老人福祉総務費			
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円	千円							
		県支出金	千円		千円	千円							
		地方債	千円		千円	千円							
		その他特定財源	千円		千円	千円							
		一般財源	7,434 千円		9,500 千円	12,440 千円							
	計(A)	7,434 千円		9,500 千円	12,440 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.330 人	2,000 千円	0.330 人	1,964 千円	0.330 人	2,032 千円					
		会計年度任用職員職種											
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		9,434 千円		11,464 千円	14,472 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				少ない	大きい	高齢者に対し、祝い金を支給することにより、長寿を祝福し敬老思想の高揚を図る必要性の高い事業です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				ない	ある		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				ある	ない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				いる	いない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				いえない	いえる	この事業を行うことにより、高齢者福祉の増進を図ることができます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				いえない	いえる		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				する	しない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				できない	できる		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				目標に比べて劣っている		対象者全員への支給を達成するため適切な対応を図ろうとしています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				あまり上がっていない			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>				概ね達成している			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				十分達成している			<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				高い	適当	令和元年度に対象年齢を見直したため、平成30年度と比べて、財源を約3,000万円削減でき、高齢者などの交通弱者に対応した「デマンド型乗合交通」の実現に活用されました。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				できる	できない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				ある	ない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				ある	ない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	令和元年度に「節目支給」に変更していますので、当面はこの型で事業を継続してまいります。高齢者人口の増加に伴い経費の増加が見込まれるため、77歳の支給について、検討が必要と思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	77歳、88歳、99歳または100歳にいずれかに該当する方への「節目支給」及び100歳以上の者への支給変更を令和元年度に実施しています。					継続実施しながら、事業内容の検討をしていきます。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	16	基本事務事業名	高齢者労働能力活用事業	事務事業名	高齢者労働能力活用事業	公的関与	9	シート作成日	令和7年6月16日																																															
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	西村 弘季																																															
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託																																															
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等																																															
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了																																																
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~		令和 年 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし																																														
	主要施策		(3)生きがいきづくり・社会参加の促進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等																																																	
	事業の対象・目的		対象(誰を、何を) 高齢者の就業希望者の方が対象です。 目的(どういう状態にしたいのか) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">最終的</td> <td>高齢者退職者の希望に応じた就業で、臨時的かつ短期的なもの又はその他の軽易な業務に係るものの機会を確保し、高齢者に対して組織的に提供すること等によりその就業を援助して、高齢者の生きがいの充実、社会参加の推進を図ることにより、高齢者の能力を生かした活力のある地域社会づくりに寄与することを目的とします。</td> </tr> <tr> <td>今年度</td> <td>高齢者に適する仕事の提供等を行う阿波市シルバー人材センターに補助金を交付し、その活動を支援します。</td> </tr> </table>										最終的	高齢者退職者の希望に応じた就業で、臨時的かつ短期的なもの又はその他の軽易な業務に係るものの機会を確保し、高齢者に対して組織的に提供すること等によりその就業を援助して、高齢者の生きがいの充実、社会参加の推進を図ることにより、高齢者の能力を生かした活力のある地域社会づくりに寄与することを目的とします。	今年度	高齢者に適する仕事の提供等を行う阿波市シルバー人材センターに補助金を交付し、その活動を支援します。																																										
	最終的	高齢者退職者の希望に応じた就業で、臨時的かつ短期的なもの又はその他の軽易な業務に係るものの機会を確保し、高齢者に対して組織的に提供すること等によりその就業を援助して、高齢者の生きがいの充実、社会参加の推進を図ることにより、高齢者の能力を生かした活力のある地域社会づくりに寄与することを目的とします。																																																								
	今年度	高齢者に適する仕事の提供等を行う阿波市シルバー人材センターに補助金を交付し、その活動を支援します。																																																								
事業の活動内容		具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで) ① 阿波市シルバー人材センターに対し、補助金を交付します。 ② 事業内容等の精査事務 ③ ④ ⑤																																																								
		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>計算式又は指標設定理由</th> <th>単位</th> <th></th> <th>令和 5 年度</th> <th>令和 6 年度</th> <th>令和 7 年度</th> <th>最終目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">シルバー人材センター会員数</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4">人</td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td>332</td> <td>326</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標	シルバー人材センター会員数		人	目標					実績		332	326		目標					実績								目標								実績				
指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標																																																			
シルバー人材センター会員数		人	目標																																																							
			実績		332	326																																																				
			目標																																																							
			実績																																																							
			目標																																																							
			実績																																																							
予算費目		会 計 一般会計 款 3 民生費 項 2 老人福祉費 目 1 老人福祉総務費 令和 5 年度決算 令和 6 年度決算 令和 7 年度予算 備考																																																								
DO	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円																																																			
		県支出金	千円		千円		千円																																																			
		地方債	千円		千円		千円																																																			
		その他特定財源	千円		千円		千円																																																			
		一般財源	10,600 千円		11,600 千円		10,600 千円																																																			
		計(A)	10,600 千円		11,600 千円		10,600 千円																																																			
人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	25 千円																																																			
	会計年度任用職員職種																																																									
	会計年度任用職員工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円																																																			
全体事業費(A+B)		10,624 千円		11,624 千円		10,625 千円																																																				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	定年退職者等の人口が増加傾向にある中、定年後の安定した生活及び高齢者の生きがいと社会参加の促進を図り、安定した生活を送るための賃金確保においても必要性は高いです。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	事業を継続することで、成果の向上が期待でき有効性は高いです。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	少子高齢化が進む中で労働力の担い手として、市民からのシルバー人材センターへのニーズは極めて高く、事業の目的を十分達成しています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	人員確保にさらなる努力をする余地があります。研修等の実施も行っていますが、仕事と人材のマッチングが難しく人材確保に結びつきにくい状況です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	高年齢者の生きがい対策とし社会参加の促進を図るという観点からも事業を維持していく必要があります。しかし、一般財源への負担も多いことから適切な財源確保が必要と思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	シルバー人材センターとヒアリングを行い、安定的な経常経費の確保が必要です。					経営状況を見ながら財源が必要です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	基本事務事業名	入浴助成券交付事業	事務事業名	入浴助成券交付事業	公的関与	3	シート作成日	令和7年6月16日	
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課	主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	井形 凌	
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策) 1. やさしく健やかな阿波			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策) (3)高齢者支援の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年
	主要施策		(4)安心な生活の確保			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	対象者は、各年度の4月1日時点において、阿波市在住の65歳以上の方、及び身体障害者手帳(1級～4級)又は療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方です。								
		目的(どういふ状態にしたいのか)	最終的	入浴助成券を交付することにより、社会福祉の増進に寄与することを目的とします。							
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)									
① 入浴助成券の交付											
②											
③											
④											
⑤											
DO	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標		
	入浴助成券利用延べ人数		多数の利用を目指すため		人	目標 35,000	35,000	35,000			
						実績 30,007	24,722				
						目標					
						実績					
						目標					
					実績						
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3 民生費	項	2 老人福祉費	目	1 老人福祉総務費	
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算		備考				
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円					
		県支出金		千円	千円	千円					
		地方債		千円	千円	千円					
		その他特定財源		千円	千円	千円					
		一般財源		9,002 千円	9,888 千円	13,000 千円					
	計(A)			9,002 千円	9,888 千円	13,000 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.416 人	2,521 千円	0.416 人	2,476 千円	0.416 人	2,561 千円			
		会計年度任用職員職種									
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円				
全体事業費(A+B)			11,523 千円	12,364 千円	15,561 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							○ 少ない	● 大きい		○ 少ない	● 大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					○ 少ない	● 大きい	一定数の利用者から高いニーズがある事業です。	○ 少ない	● 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					○ ない	● ある		○ ない	● ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					● ある	○ ない		● ある	○ ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					○ いる	● いない		○ いる	● いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					○ いえない	● いえる	社会福祉の増進に寄与する有効な事業です。	○ いえない	● いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					○ する	● しない		○ する	● しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					○ できない	● できる		○ できない	● できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					○ 目標に比べて劣っている		令和元年度以降の交付率は、2～3割程度に留まっていますが、新型コロナウイルス感染症の影響もあったことから、今後の達成度を注視する必要があります。	○ 目標に比べて劣っている	
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					● あまり上がっていない			● あまり上がっていない	
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					○ 概ね達成している			○ 概ね達成している	
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					○ 十分達成している			○ 十分達成している	
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					○ 高い	● 適当	対象者に対して、利用者が限定されており、費用対効果を鑑みると、必ずしも効果的とはいえないものがあります。実施方法等の見直しの余地があります。	○ 高い	● 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					○ できる	● できない		○ できる	● できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					● ある	○ ない		● ある	○ ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					○ ある	● ない		○ ある	● ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
	今後の方向性	3	4	2	3	B	3	4	2	3	B
		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	
	当面の課題	対象者数に対し、交付率は減少傾向にあることから、今後の交付及び利用状況を注視し、財政状況も鑑みたくえで、事業の見直しを行う必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	入浴施設関係部局との連携を図りながら、事業の適正化に努めます。					高齢者・障がい者の健康、福祉の向上に寄与する事業ですが、財政状況や効率性、今後の利用状況等総合的な観点から、事業の見直しについて検討が必要です。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	17	-	18	基本事務事業名	避難行動要支援者名簿の作成事業	事務事業名	避難行動要支援者名簿の作成事業	公的関与	3	シート作成日	令和7年6月16日			
	部局名	健康福祉部			課名	社会福祉課			主務課長名	笠井 孝彦		シート作成者名	西村 弘季		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 消防・防災の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	~	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4) 安心な生活の確保				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		災害対策基本法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	要介護認定3~5を受けている者、身体障害者手帳1・2級の第1種を所有する者、療育手帳Aを所有する知的障がい者、精神障害者保健福祉手帳1・2級を所有する者で単身世帯の者、75歳以上の高齢者のみの世帯又は障がい者のみの世帯及び難病患者のうち自力又は家族の支援のみでは災害時に避難が困難な者、自治会等が支援の必要を認めたものです。												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	大規模な災害が発生し、又は発生するおそれが生じた場合に自ら避難することが困難な者を、円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的とします。											
	事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① 避難行動要支援者名簿の作成															
② 要支援者情報の提供に関する同意・不同意の意思確認															
③ 消防機関などの避難支援関係者への事前の名簿情報の提供															
④ 要支援者の個別避難計画の策定															
⑤															
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標						
	避難行動要支援者名簿登録者数		住民・福祉情報などから避難行動要支援者を抽出		人	目標									
						実績	3,433	2,224							
	情報提供の意思確認回答率		回答数÷新規名簿登録者数		%	目標	40	40	40						
						実績	0	40							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	2	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	4,613	千円	515	千円	2,281	千円							
		計(A)	4,613	千円	515	千円	2,281	千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.416	人	2,521	千円	0.416	人	2,476	千円	0.416	人	2,561	千円	
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		
全体事業費(A+B)		7,134		千円	2,991		千円	4,842		千円					

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価		
	必要性	有効性	達成度	効率性							
CHECK	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	台風や豪雨などの自然災害による被害が相次いでおり、いつ・どこで起こってもおかしくない状況に備えるため、身近な地域において高齢者や障がい者などの避難支援および避難生活支援の体制づくりに必要です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
CHECK	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	この事業を行うことにより、地域防災意識の向上が図られます。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
CHECK	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	令和5年度に避難行動要支援者管理システムを改修したことにより、保守点検業者と連携を行い、効率的な情報提供の意思確認を行うことができました。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている			
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している						
CHECK	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	対象者が幅広いため、民生委員・児童委員や福祉専門職などの協力を得ながら事業を進めていきます。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	要支援者の中でも対象者、ハザードマップの危険区域や警戒区域等を考慮した上で、どのように優先順位をつけて個別避難計画の策定を行うかを関係課や福祉専門職と協議していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	新規名簿登録者や計画未策定者に対して、同意を得た上で、策定の優先順位や作成支援方法などについて検討し、個別避難計画の策定を進めていきます。					近隣社会の互助により、高齢者・障がい者の普段からの見守りや災害時の支援を行っていく体制づくりであることから、事業の推進・充実を図ります。				
委員会指摘事項											